

紀の國建設が女性活躍推進

【函館】紀の國建設（本社・函館）はこのほど、厚生労働大臣から女性活躍推進法に基づく「えるぼし」の認定を受けた。函館市内の企業としては初。評価基準に応じた段階分けでは、最上位の3段階目（三つ星）の認定となった。

えるぼしは、一般事業主行動計画の策定と届け出をした企業のうち、女性の活躍推進に関する取り組みが優良であることなど、要件を満たした場合に得られる認定。国の総合評価方式による公共調達のほか、函館市入札参加資格の加点評価対象となっている。

認定は2022年12月23日付。女性労働者の割合や勤続年数、時間外労働と休日労働

厚労大臣から「えるぼし」三つ星認定

の平均時間、管理職の女性割合、女性の中途採用に関する5つの基準全てをクリアし、初回の申請で三つ星となった。

同社は従業員24人のうち8人が女性。以前から男女分け隔てなく採用や管理職への登用をしてきた。紀國隆介専務は「今後も女性が活躍する働きやすい職場、働きがいのある職場づくりに一層努める」と話す。さらに高い水準の取り組みが求められる「プラチナえるぼし」の獲得も目指す考えだ。

今回の認定で道内のえるぼし企業は21社になった。うち同社を含め17社が三つ星を取得している。